

産業廃棄物処理計画書

2024年6月11日

京都府知事 殿



提出者

住 所 京都府京都市山科区西野樫川町50番地の1

氏 名 京都パナホーム株式会社

代表取締役 出竿 忠宏

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	京都パナホーム株式会社 本社
事業場の所在地	京都府京都市山科区西野樫川町50番地の1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	D 060 総合工事業
②事業の規模	総売上額 64億2415万円
③従業員数	128名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙処理工程のとおり

④産業廃棄物の一連の処理の工程

新築・増改築・解体工事

	品目		委託先	処理方法		備考
1	廃プラスチック類		再生事業者 に委託して	選別にてリサイ クル化	再資源化	
2	木くず		再生事業者 に委託して	チップにして(パ ルプ・合板・燃	再資源化	
3	繊維くず		再生事業者 に委託して	チップ・溶解にし て(パルプ・合	再資源化	
4	金属くず		再生事業者 に委託して	再生骨材として	再資源化	
5	がれき類	ガラス・陶磁器類	再生事業者 に委託して	再生骨材として	再資源化	
6	がれき類	アスファルトがら・コン クリートがら	再生事業者 に委託して	再生骨材として	再資源化	
7	建築混合廃棄物		再生事業者 に委託して		再資源化	
8	安定型・管理型混合廃棄物		再生事業者 に委託して	選別にてリサイ クル化	再資源化	
9	がれき類	石綿含有産業廃棄物	最終処分業 者に委託して	埋め立て	埋め立て	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

- (管理体制図)統括責任者:建設部 建設技術課 部長1名、現場監督 8名 事務社員 1名
- # 廃棄物処理に関する検討(廃棄物の発生抑制、再生処理、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。):【建設部部長】
- # 廃棄物処理方針の策定:【建設部部長・事務社員】
- # 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認:【建設部部長】
- # 廃棄物処理計画の作成:【建設部部長・事務社員】
- # 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討:【建設部部長】
- # 処理業者・再生利用業者の調査、選定及び管理:【建設部部長】
- # 委託契約の締結:【建設部部長・事務社員】
- # 産業廃棄物管理票の交付・管理:【監督・事務社員】
- # 官庁への各種報告:【監督・事務社員】
- # 関連会社に対する教育・啓発社員:【監督】
- # その他に関する事項:【建設技術課 全員】

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	排 出 量	別紙集計用シートのとおり t
	(これまでに実施した取組) ・14種類による分別 ・余剰材の返品 ・産業廃棄物と事業所ごみ・紙ごみの分別 ・各監督担当現場取組みの相互チェック ・廃棄量管理帳への記帳(廃棄量抑制の意識づけ)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	排 出 量	別紙集計用シートのとおり t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取組を実施する予定 ・余剰材の返品と再利用(倉庫管理を含む)の強化 ・混合廃棄物の徹底抑制により、埋め立てを減少し、再資源化へ。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類:廃プラ・木くず・繊維くず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき・コンクリがら・アスファルトがら・建設混合廃棄物・がれき(石綿含有) 取組:解体委託業者への分別啓発。 建築中の現場については、分別ゴミ袋にて分別。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記に加え、混合廃棄物の削減と分別化 ・メーカーに分別可能な資材の提供を促す。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙集計用シートのとおり t	
	（これまでに実施した取組） ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙集計用シートのとおり t	
	（今後実施する予定の取組） ・実施の予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙集計用シートのとおり t	
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	
	（これまでに実施した取組） ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙集計用シートのとおり t	
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	
	（今後実施する予定の取組） ・実施の予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・再資源化率の高い事業者を選定している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙集計用シートのとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

[illegible]